

日本保育連盟の千葉支部が発足 初の勉強会を開催

2025/9/4 12:27



保育事業者らでつくる一般社団法人「日本保育連盟」の千葉支部（日向美奈子支部長）が発足し、7月に初の勉強会が開かれた。県内の保育行政に関する動向や社会保障制度の現状などについて、県幹部らが講演した。

日本保育連盟は、保育の質の向上や保育士のキャリア形成支援などを目的に昨年設立。特定の保育分野において高い技術と知識を持つ「認定保育士」制度の創設により、質の高い保育の実現や保育士の待遇向上などを目指している。

勉強会は千葉市中央区で7月30日に行われ、県健康福祉部の石黒真平・こども家庭対策監が「千葉県の保育行政について」と題して講演し、行政による保育サービスの現状を説明した。また、連盟会員でもある鷺見（すみ）隆仁県議も日本の社会保障の実態について講演した。次回の千葉支部勉強会は11月に開催する予定。